



第16回 ポトムの楽校

クロスワードパズル

正解者には抽選で図書カードをプレゼント!

マス目の中はすべてかなでかいてね。

【タテのカギ】

- 2 水べにはえる背の高い植物。「アシ」ともいう
3 「前」の反対。 の正面
だあれ?
4 阿感坊が行ったところは?(7ページを見て)
5 「友だち」のことを「人」ともいう
7 四方川ダムにある「日向見」公園。なんと読む?(2ページを見て)
9 山が連なって並んでいるようす。「家」だと「家並み」という
11 「9」を英語で
14 淡水魚のひとつ。漢字で「鮒」とかく

【ヨコのカギ】

- 1 四方川ダムは四方川の に1999年完成(2ページを見て)
6 「詩集」「刺繍」。なんと読む?
8 鮎川に「カゲ がいたぞっ!」(4ページを見て)
10 今回の子ども記者はなん人?(1ページを見て)
12 四方川ダムも中之条ダムも 県が管理している(3ページを見て)
13 これから本格的な のシーズン!(7ページを見て)
15 であそぼう四方川ダム!(1ページのマンガのタイトル)
16 川であそんだら はかならずもちかえろう。地球にやさしく!

[答え]二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだよ。
A B C D E

16x16 crossword puzzle grid with letters and numbers.

答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え(ABCDE)を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想(いちばんおもしろかった記事・おもしろなかった記事)・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。

あてさき 〒371-8666 前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社広告局「川の子ども新聞」係
ファクス/027-254-9904
メール/http://www.raijin.com/kawaにアクセスして、応募フォームから送信してね



QRコード

前回(第15号)のこたえ 「たか せ ぶ ね」

16x16 crossword puzzle grid with answers from the previous issue.

たくさんの応募ありがとうございました。



おたよりコーナー

第15号を読んで、みんなから寄せられた感想やイラストを紹介するね。

草木ダムを家族で見学しに行きました。じっくりとギャラリーを見たりできませんでした。ですが、子ども新聞を見てわかったのがよかったです。私たちが行ったときも水質自動監視装置が浮かんでいました。
(重田 茜さん・中1)

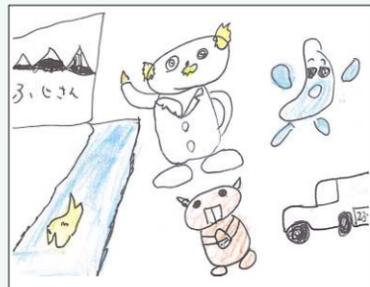


イラスト:星野 光さん(小2)

私は、いま利根川の近くに住んでいて、よく川を見ます。だけど、利根川のいちばんはじめの一滴がどこからきたのかなど、考えたこともなかったの で、読んでみてとても勉強になりました。
(山岸 安奈さん・小4)



イラスト:角野 仁美さん(中1)

「川の子ども新聞」という題名のとおり、子ども向きでわかりやすかったです。むずかしい言葉を使わず、やさしい言葉を使っているの読みやすかったです。私たちが住んでいる群馬について、とてもくわしく調べてあります。またむかしの群馬のこ
(井上 アンナさん・小5)

と、私は何も知っていませんでした。この新聞に影響され、群馬のことについてこれから何かを少しずつでも知っていきたいと思います。
(佐藤 綾香さん・中1)

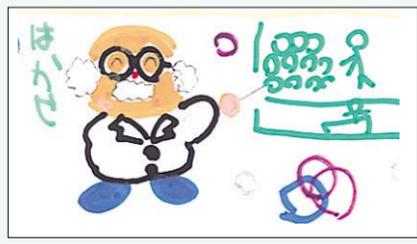


イラスト:大澤 菜摘さん(小5)

これまで寄せられた質問に対しての回答を利根川ダム統括管理事務所ホームページ(アドレスは1ページ下)に掲載しているので、見てね!
(石倉 恵さん・小5)

応募資格 群馬県内の小学生
め切り 2006年9月8日(当日消印有効)
作品内容 県内のダム・川・湖を描写した風景画 製作方法 絵の具またはクレヨン(油絵は除きます) 用紙規格 四つ切り画用紙(540ミリx381ミリ)
応募方法 作品裏面に応募票(各事項を記入)を張り付け、学校ごとにまとめたうえ応募先の「ダムと川の絵コンテスト」係あてに送付してください。

「第10回ダムと川の絵コンテスト」作品募集
今年も県内の小学生を対象に開催します。多数のご応募をお待ちしております!
昨年の入賞作品【2年生の部】柳澤菜々穂さん

読者のみなさんから提供していただいた個人情報、プレゼント当選者への発送や子ども記者当選者への連絡用として使用させていただきます。それ以外の「目的外利用」はいたしません。

「川の子ども新聞」編集委員会
群馬県小学校中学校教育研究会 小学校理科部会
前橋市立立瀬小学校教諭 塩澤 巻浩
群馬県小学校中学校教育研究会 小学校社会科部会
前橋市立二之宮小学校教諭 熊倉 浩靖
NPOぐんま代表 熊倉 浩靖
民俗学研究者 板橋 春夫
国土交通省利根川ダム統括管理事務所長 仲川 博雄

次号の発行予定
「川の子ども新聞」第17号は2006年10月中旬に発行する予定です。
きみも記者になってみよう!
「ほくち(わたしも)記者をやってみよう!」そんな小学生は、上のクロスワードパズルの応募といっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。どんな取材をするのかについてはあとで本人に連絡するね。